

令和7年7月

一般名処方加算算定に関するお知らせ

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組み等を実施しております。

後発医薬品（ジェネリック医薬品）のある医薬品について、特定の商品名ではなく、有効成分をもとにした一般名処方（※一般的な名称により処方箋を発行すること）を行う場合があります。これにより、供給不足の医薬品であっても、有効成分が同じ複数の医薬品から選択できるため、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

また、令和6年10月より、医療上の必要性が認められず、患者様のご希望で長期収載品（先発医薬品）を処方した場合には選定療養費として後発品との差額の一部を患者様が自己負担する仕組みが導入されました。

合わせて、ご理解、ご協力のほどお願いいたします

奈良東病院